

ななお

会議所だより

Nanao Chamber Of Commerce And Industry

2022

06

No. 618

<https://www.nanao-cci.or.jp>
mail:office@nanao-cci.or.jp



七尾商工会議所

検索



七尾商工会議所

検索



～君は放課後インソムニア～ 聖地巡礼

漫画の舞台となった七尾聖地は増え続けています。



「君ソム」漫画の舞台となったスポットをプチツアーしました。(抜粋)

- | | | |
|----------|----------------|---------------|
| ① 能登食祭市場 | ④ 一本杉通り・中山薬局 | ⑦ パトリア前 |
| ② 尾湾橋 | ⑤ 北國新聞社七尾支社前 | ⑧ 御祓川大通り双葉商会前 |
| ③ 慶応橋 | ⑥ ファミリーマート七尾駅前 | ⑨ 七尾駅 |



SDGsを活かした七尾の未来を考える 『「ななおをつなぐ」未来ビジョンフォーラム』の開催

(主催) 一般社団法人七尾青年会議所 (共催) ななおSDGsスイッチ

七尾市におけるローカルSDGsプロジェクトを進めている「ななおSDGsスイッチ」の参画組織である一般社団法人七尾青年会議所が中心となり、5月8日(日)、わたしたちの七尾の将来を地域のあらゆる人達と考えるきっかけをつくるため、「ななおをつなぐ」未来ビジョンフォーラムが開催されました。

フォーラム前半では、地域の多様な方々が一緒に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値を創出したり、安心して暮らせる持続可能なまちづくりや活性化の取組みなど、この七尾市においてオール七尾でSDGsを推進していくには、1つのビジョンを共有した上でアクションを起こしていくことが、非常に重要なことであるといったお話や、そのビジョンが基となり事業計画が策定される「SDGs未来都市」制度が、持続可能なまちづくりにおいて活用できる施策

ツールであることを学べる機会となりました。

またフォーラム後半では、茶谷市長を交えたパネルディスカッションが開催され、あらゆる主体が連携し、ワクワクをモチベーションとしたアクションが生まれるには、想いを繋ぎ大きな行動に発展させることのできる共通項の存在や、多くの主体を巻き込む力、「やらなければならない」ではなく「やりたい」といった気持ち、フォロワーとなる協力者の存在が、地域に大きなムーブメントの発生を促すといったことを確認することができました。

2022年度ななおSDGsスイッチ事業では、一般社団法人七尾青年会議所が中心となり、社会面の取組みとして地域の新たな未来ビジョンの策定に向けて、次の世代にどんな七尾をプレゼントしたいかといった観点から、引き続き取組みを進めて参ります。



2022年度・七尾青年会議所事業

2022年5月8日(日)

JCI Japan Chapter International Forum
一般社団法人 七尾青年会議所

建設業部会
商業部会

市企画振興部との合同意見交換会

～両部会事業活動で市との連携を強化～

当所建設業部会（姥浦昭二部会長）と商業部会（久保晋部会長）は6月2日（木）、当所で七尾市企画振興部との合同意見交換会及び両部会の意見交換会を開催しました。

意見交換会は、建設業部会が5月定例会、商業部会が第2回役員会として行われ、七尾市企画振興部からは楠利勝部長、山本昌文企画政策課長、立川淳企画政策課長補佐が出席しました。建設業部会からは姥浦部会長、野見俊彦副部会長ほか2名、商業部会からは久保部会長、奥村山海副部会長ほか4名が出席しました。

冒頭、姥浦部会長は「会議所、経済界、建設業や商業者によって地域産業再生のために、今年度から創設された企画振興部様に期待し、連携を図っていききたい」と挨拶し開会しました。

最初に、楠部長が挨拶し、市の令和4年度当初予算案重点分野の概要と企画振興部の構成や分掌事務等のあらましについて説明しました。

これを出発点として意見交換が始まりました。

野見副部会長からの「君は放課後インソムニア」活用事業について、TVアニメ化＆実写映画化の決定に対して七尾市からキャスト等の要望ができないかについては、楠部長から「要望はできないと思うが、エキストラの募集が来ている」との回答がありました。

姥浦部会長からは地域産業の再生の視点から遊休公共施設の利活用として、市に賑わい創出に向けた遊園地等のランドマークの建設について私案構想を披露し、部会内でもコンセンサスを得て改めてご説明したく、その時はご指導・アドバイスをお願いしたいとしました。

久保部会長からは「先決的に駅前を中心とする中心市街地の再生と、それには『創生ななお』を中心にパトリアを含む組織づくりへのPTチームの立ち上げが問題ではないか、又企業誘致もまだまだあってもいいのではないか」と論点として提案しました。

楠部長から「茶谷市長も遊休地の活用、企業誘致には積極的に動きたいと言っている」と述べました。

その他、種々の関連事項等でも懇談的に話が進み、最後に久保部会長により「両部会にとって今回の意見交換会は、今後の市との連携に向けて有意義であった」と挨拶し閉会しました。

なお、建設業部会の他の出席者は伊藤隆行幹事と室塚宏一幹事、商業部会の他の出席者は岡本勝幹事、宮本規幹事、久保聡幹事、国分誠雄幹事が出席しました。

～7月に両部会で合同視察研修旅行を計画、他の部会にも声掛け～

引き続き会議所部会活動では初めてとなる2部会による意見交換会では、今回、建設業部会の事業活動や私案であるが今後に提案したい構想について、姥浦部会長による説明を行い、これらを基に意見交換・懇談を行いました。事業活動では建設業部会員名簿「七尾市内の工事屋さん」の発行と全会議所会員への配布や市への要望等を説明しました。構想では能登食祭市場周辺での遊園地建設の構想を他県の例も交えて説明し披露しました。

更に、この遊園地構想について、「（仮称）七尾ベイエリア遊園地構想に関する研修旅行計画（案）」と題して、両部会の合同行事・活動となる視察研修を提案しました。視察地は富山県魚津市の「魚津総合公園ミラージュランド」と能美市「手取フィッシュランド」を予定、実施時期は早目なら来月中・下旬の平日を目途にするのが第一候補である。他の部会にも視察研修への御声掛けするとしました。

久保部会長ほか商業部会出席者は、市企画振興部との意見交換会も振り返りながら意見交換を行いました。

最後に、商業部会として久保部会長は同計画（案）に賛同したいが、近々に第3回役員会を開き了承を得て参加者を募ることとし、両部会意見交換会は閉会しました。



▲市企画振興部との意見交換する建設業部会＆商業部会



▲ランドマークとなる遊園地構想を披露する姥浦建設業部会長

第146回通常議員総会及び特別講演会のお知らせ

当所の第146回通常議員総会が下記の日程で開催されます。

今回の通常総会は、令和3年度事業報告・収支決算について審議をする総会です。

また、特別講演会には、北陸先端科学技術大学院大学研究員 敕使河原 梨沙 氏をお迎えいたしますので、併せてご案内申し上げます。

記

と き：令和4年6月29日（水）13：00～

ところ：七尾商工会議所 2F大ホール

日 程：①総会 13：00～14：30

②講演会 14：30～15：30

講 師：北陸先端科学技術大学院大学研究員
敕使河原 梨沙 氏

演 題：ICT化や電子政府化先進国のバルト三国エストニア共和国のIT事情（仮）

令和4年度会費ご納入のお礼

会員の皆様には、日頃より当所運営につきまして、ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

5月18日（水）に口座振替の事業所様のご指定口座より今年度の会費を振替させていただきました。

また、口座振替をご利用されていない事業所様にも会費納入を賜りましたことを併せて厚くお礼申し上げます。

なお、今後口座振替をご希望の方は、ご連絡ください。

七尾商工会議所 総務課
TEL 54-8888

N-As(エヌアス) 通信

ななお経営支援センター(N-As)
ななお創業応援カルテット
石川県よろず支援拠点能登サテライト

七尾(N)の明日(As)の経営／経営のなやみ、なんでも、お手伝い

ショッピングサイト「BASE」活用セミナー



5月24日(火)、石川県よろず支援拠点の守部和孝コーディネーターを講師に、ショッピングサイト「BASE」活用セミナーを開催しました。

多くの企業が活用をはじめているオンラインショッピングサイトを作ってみようというセミナーでした。参加者ははじめてつかうという方以外にも、すでに

BASEをもっているが、使い方がわからないという方も参加されました。

BASEの参加者の多くは使い方の簡単さに驚かれ、すぐに活用できていました。また、内容は使い方だけではなく、よろず支援拠点で1年以上利用され、売上を伸ばしているかたの様子も伝えられました。その事例を見ることで、はじめてオンラインショッピングサイトを持った方が、どのように運用し、どのように成長をし、売上の向上につながったかの具体的なイメージがもてたように思います。

参加者の一人は「写真を撮り直すことと、Instagramに取り組んでみたい」と、売上向上の方法をつかんだようでした。

守部講師は、「ショッピングサイトを持つことはここ5年ほどで大きく変わり簡単です」と説明しました。

七尾商工会議所では毎月セミナーを開催していくので、ぜひお気軽にご参加いただければと思います。

「商圈分析と活用セミナー」開催

5月26日(木)七尾商工会議所にて、石川県よろず支援拠点の中嶋克也コーディネータを講師に「商圈分析と活用セミナー」を開催しました。セミナーでは、事業を始めようとする方、事業の改善等考えている方等のための、効率・効果的な事業を展開するため、対象地域の「お客様、市場」の状況を把握する商圈調査の1つを紹介しました。内容は、七尾商工会議所界隈でパン店を開業したいという商圈調査の事例をもとに、はたしてこの地でパン店の営業が可能かどうかを検討しました。

このセミナーで案内した手法・情報は以下のとおりです。

①無料で利用できる地図情報「地図で見る統計(統計GIS)」「JSTATMAP」を利用して商圈内の生活者、会社の状況を把握する。

②家計調査年報をもとにして需要を探る。

③独立行政法人中小企業基盤整備機構 J-Net21 業種別開業ガイドを利用し、売上計画、損益試算を作成する。

④グーグルマップ等を利用し、競合状況を把握する。

上記ツール等を用意しておりますので商工会議所内よろず支援拠点のご利用、お待ちしております。



石川県事業復活支援金“追加給付”のご案内

【申請期間】令和4年5月27日(金)から9月30日(金)まで(当日消印有効)

国の事業復活支援金に上乗せ支援する「石川県事業復活支援金」について、厳しい経営状況にある事業者の皆様に対して、国給付額の1/2を上限に、当初給付額との差額を追加給付します。

●追加給付を希望する場合は

申請書の郵送もしくはホームページ(https://ishikawa-shienkin.jp/jigyo_fukkatsu/)から、追加給付の申請を行ってください。

※申請書の入手方法

①次の窓口で配布：石川県経営支援課、各市町商工担当課、各商工会議所・商工会

②ホームページから：https://ishikawa-shienkin.jp/jigyo_fukkatsu/

【お問い合わせ先】 石川県事業者支援ワンストップコールセンター TEL.076-225-1920

対応時間 9:00~18:00 ※土日祝も対応

◎初心者のためのスマホで写真セミナー

定 員：5名限定（先着順とさせていただきます。）
 日 時：2022年6月28日（火）14：00～16：00
 場 所：七尾商工会議所 3F 会議室（七尾市三島町70-1）
 持 物：スマートフォン
 共 催：七尾商工会議所 ななお経営支援センター
 公益財団法人石川県産業創出支援機構



（公財）石川県産業創出支援機構
 石川県よろず支援拠点
 コーディネーター
 講師 守部 和孝

◎入門！会社の数字 読み方・使い方セミナー

～コロナ禍だからこそ 会計で会社を強くする～

「会社の数字＝財務諸表」の
 初歩を学びたいとお考えの
 経営者、後継者の皆さんへ

【内容】

1. 財務3表とその関係
2. 貸借対照表（BS）の読み方
3. 損益計算書（PL）の読み方

定 員：5名限定（先着順とさせていただきます。）
 日 時：2022年7月7日（木）14：00～15：30
 場 所：七尾商工会議所 3F 会議室（七尾市三島町70-1）



（公財）石川県産業創出支援機構
 石川県よろず支援拠点
 コーディネーター
 講師 中嶋 克也

お申込み・お問い合わせ先

- 公益財団法人 石川県産業創出支援機構（ISICO）
 石川県よろず支援拠点 TEL：（076）267-6711
- 七尾商工会議所／ななお経営支援センター
 TEL：（0767）54-8888

詳しくは同封のチラシ
 をご覧ください。

セミナーのお申し込みは
 コチラから



省エネ設備緊急支援事業（予定）

原油等のエネルギー価格の高騰が長期化する中、燃料や電力の消費抑制によるコスト削減が喫緊の課題となっていることから、省エネ性能に優れた設備更新等を支援します。
 （令和4年6月補正予算が成立した場合、公募を開始します。）

募集期間 6月下旬～7月

対象要件 石川県内に本社又は、主たる事業所を有する
 中小企業等であること

補助額・補助率

補 助 額	補 助 率
上限600万円（下限50万円）	1/2

補助対象

県内の事業所において、省エネ設備の更新等を行うために必要な経費

※以下の取組は補助対象外となります。

- ・人件費、汎用品購入費（パソコン等）、建物の改修工事、車両運搬具など
- ・創エネ関連設備（太陽光、風力、水力等）、蓄電設備
- ・省エネ設備の導入であっても、新規導入等によりエネルギー消費やコスト増加になる取組 など

《お問い合わせ》

石川県商工労働部産業政策課競争力強化推進グループ
 TEL 076-225-1512

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者の皆様への支援制度

《石川県》

新型コロナウイルス感染症経営改善支援特別融資

【融資限度額】6千万円

【利 子】1.0%
 （売上減少率が一定水準を超える場合）

【返済期間】10年以内（元本据置 5年以内）

【信用保証】必須（保証料はゼロ）

【お問い合わせ先】最寄りの金融機関または
 石川県商工労働部経営支援課
 TEL.076-225-1522

《国》

政府系金融機関による実質無利子・無担保保証制度
 （新型コロナウイルス感染症特別貸付等）

【融資限度額】公庫（国民） 6千万円
 公庫（中小）・商工中金 3億円

【利 子】当初3年間実質無利子
 （売上減少率が一定水準を超える場合）

【返済期間】20年以内（元本据置 5年以内）

【お問い合わせ先】日本政策金融公庫 TEL.0120-154-505
 商工組合中央金庫 TEL.0120-542-711



窪 文雄 氏

■今後のマッティングやコラボレーションの可能性を教えてください。

浜田…受賞後に「マップを作らせてもらえないか」という話がありましたし、いろいろな人に声を掛けられるようになった。今後、他のプロジェクトともどんどんつながってほしい。最高だと思っています。

窪…例えば、移動手段に車やキックボードを使うと、和倉や城山など徒歩では行けない街中から少し離れた所まで行くことが可能になり、行動範囲の広がりをコラボレーションで実現できると思います。漫画自体は七尾が舞台なんだけど、見附島、ボウ待ちやぐら、真脇温泉、柳田村の満点星プラネタリウムも出てくるので、各自治体との連携がとれるのもっと面白くなりそうです。

浜田…「まち歩き」をテーマに考えると、散歩、ウォーキングなど健康増進なども関係してきます。たくさんの方のグループと情報を共有して、市内でいろいろ楽しむ企画をやってほしいですね。

■自分たちが活動するにあたって「こうありたい」という思いはありますか。

浜田…僕らも一人のファンとして関わり、自分たちが楽しんでやっているという

ものがベースにあります。もつとやることもあれば、自分たちが燃え尽き症候群にならないようにやっていきたい。駄目になるプランってそういうことじゃないかと思っています。

窪…嫌々やっているも続かないし、楽しんでやっている「なんだかここ面白いな」って周りに人が寄ってきてくれる、それが世の常なんじゃないかな。僕らもあくまでファンであって動機が純粋なんです(笑)。自分たちが「大変だ」とならないことが継続していくコツかなと思います。ファン心理としては、七尾市全体で盛り上がっているんだよという姿勢を見せたいですね。

浜田…そのために、まず地元の人を優先に種を蒔いていきたいです。今回の賞金で、旧七尾市内14の郵便局に漫画を配布しました。その中には、自分たちでPOPを作って宣伝してくださる局があったり、他の所から置かせて欲しいというお願いがあったり、好意的に受け止められているようです。

窪…未来アワードの会場に浜田さんの子供が来ていたんですけど「親がこのまちを楽しんでいるところを子供たちに見せたい」という思いがありました。これはとても大事なことで、かっこいい大人や楽しんでる親の姿を見れば子供はこのまちが好きになる、ま

ちに関心を持つようになると思っています。地元愛を育むために、七尾の景色がそのまま出てくる「君ソム」はとも入りのツールだと思っています。

浜田…この漫画はアニメ化・映画化が決まっているので、今後は全国からもつとたくさんの方々が七尾を訪れます。地元の人たちに興味を持ってもらい、新たな「七尾の名所巡り」として地元

に根付かせるよう思っています。

窪…この漫画の世界を通して、来てくれる人にも、住んでいる人にも「いいまちだな」と思うきっかけになったらいいですね。「常連人口を増やしたい」と思っていて、一回来たら一見(いちげん)さん、二・三回来たら常連さん。そうやって交流人口が増えていくわけですが、常連人口を増やす「つらえ」には「この人に会いに来た」みたいなベースになる必要があります。地元を愛している人たちが多く所に人は集まって来るものだから、みんなでもつと七尾に関心を持って地元を盛り上げていきたい、そのためにお互いを応援していきたいと思っています。

■今後の展開について教えてください。

浜田…この間ある先生が「歴史があるまち七尾」とおっしゃっていました。今のまちに漫画の歴史が始まったんです。

「君ソム」も漫画や映像としてずっと残っていきます。歴史つて当時の人が頑張つてやってきた結果で、何十年も後に「七尾のまちが漫画になったんだよ」「七尾のまちで昔こういうことをやっていったんだよ」と残るのはとても素晴らしいこと。その時に地元はとても盛り上がっていたと歴史に残るようにしていきたい。七尾のあちこちに「聖地がある」という凄さを、地元の人に知ってもらいたいと思っています。

窪…まちに関心を持つことが地元愛の根っことなるもの。まちづくり活動でまち歩きをしていると、七尾の中に意外に知られていない所がたくさんあると分かります。この漫画には、まちの建物や学校、病院、港まわりの場面も出てきます。改めて七尾の魅力を感じて、関心を持ち地元愛が強くなってい

くと、みんなが良い形でつながっていくんじゃないかと思っています。

浜田…僕からは「休みの日にみんなと一緒に七尾のまちを回りますか」と伝えたいです。まずは「君ソム」に興味を持った地元の人に参加してもらって、楽しみながらまちを回る。その方々がガイドになり盛り上がっていくと共感を呼び、七尾にファンをどんどん引き寄せていくことになります。

窪…「無敵」ってご存知ですか。みんな仲間なら敵が一人も居ないということ。このまちづくりをきっかけにみんなでお友達になれば良いんです。そうすると、自ずと七尾は元気になっていきます。

※聖地巡礼…宗教者にとって重要な意味を持つ場所が「聖地」。転じて、熱心なファン心理から映画・アニメ・漫画などと縁が深い土地を「聖地」と呼び、「巡礼」とは実際にその縁ある土地を訪れることをいう。

※君ソム…漫画「君は放課後インソムニア」著者はオジロマコト氏。七尾高校を舞台にインソムニア(不眠症)を通じて出会う少年少女の天文部でのラブコメディ。七尾市内、能登地区など実在する建物や場所が多数登場する。

※公開審査ディスカッション…審査プロセスを公開し、議論しながら納得して受賞者を決定していく審査スタイル。

interview & writing
小山百代

お問い合わせ

七尾商工会議所

〒926-8642

七尾市三島町70の1

TEL: 0767-54-8888

FAX: 0767-54-8811



七尾未来アワード グランプリ受賞
七尾まちあるきセンターの皆さん

七尾100プロジェクトについて

七尾100プロジェクトは“まちづくり活動を応援するプロジェクト”として、七尾の未来を支えていく自発的な取り組みを応援する目的でスタートしました。

今年度4/16に開催されたアワードはその一環事業であり、七尾で活動している（また、これから活動する）たくさんのプロジェクトの応援を目に見える形で行うこと、また、それぞれに活動するプロジェクトを知ること、互いに理解者・協力者となりつながっていくことを目標としています。



グランプリ受賞者

■プロジェクト名

『君は放課後インソムニア』
聖地巡礼ツアーマップ、ツアーガイド

七尾市が舞台の連載漫画、『君は放課後インソムニア』には七尾のまちなかがリアルに登場しています。いわゆる「聖地」をまちあるきをして、七尾を元気にしましょう！

■プロジェクト内容

2020年12月に七尾街づくりセンターが“聖地巡礼ツアー”を企画し、県内外から総勢30名が参加しました。この大きな反響を得た企画を基に、ツアーマップ、ガイドマニュアルの作成をします。七尾の名所巡りとして、市民参加型の“聖地巡礼ツアー”を普及させたいと考えています。

●お問い合わせ

七尾まちあるきセンター
連絡先：窪 文雄
中央茶廊：0767-53-0580



詳しくはコチラから→

■「七尾まちあるきセンター」の成立
ち・現在の活動について教えて下さい。

窪：僕が、漫画「君ソム※」に登場した場所の写真をフェイスブックにアップしていたのをベースに「これで聖地巡礼※ができるのではないか」というアイデアから、2019年12月に「七尾街づくりセンター」主催で聖地巡礼ツアーが企画・開催され、多くのメディアに取り上げられました。「七尾街づくりセンター」は解散し、この企画を僕ら3人で継続する形になり、現在は「七尾まちあるきセンター」として、当初から続く小学館やメディアとのつながりを生かし、情報提供・共有や連絡調整を引き受けています。

浜田：この漫画にまつわる情報を流したり、必要なモノを用意しつなげたりなど、僕らは「ハブ（結節点・拠点）」の役割を担っています。この題材を使って何かをやりたい人には紹介もするし、一緒にやるよというスタンスで動いています。この漫画を通してつながるたくさんの人たちの接点になれ

たらと思いついて活動しています。

■七尾未来アワードにおいてグランプリを受賞されました。プレゼンテーションで意識した点がありましたか。

浜田：プレゼン発表3分という短い時間の中で、僕らの伝えたいこと「聖地巡礼で地元が元気になる」を図をループ（循環）で描き出し、地元の皆さんを巻き込みたいという思いがありました。「地元を盛り上げ↓知名度が上がり↓人が集まり交流する」という流れの中で、まずは地元の人たちに「君ソム※」を知ってファンになってもらい、地元の一人ひとりがプチガイドになってもらえたら良いなと思っています。

窪：最近よく仙対橋あたりで写真を撮撮っている若い人たちを見かけますが、全国から「君ソム※」のファンが七尾を訪れています。ファンにとつて一番寂しいのは、地元が盛り上がりすぎていないと感じること。彼らをがっかりさせないために、こういう仕掛けが必要なのかを考えて図式化しました。この

ループ通りに循環し関わる人が増えていくとすごく楽しいことになる。地元の人だと「この場面に出てくるのはあそこだよ」と分かる場所もたくさんあるんですが、この漫画を知らなければどうにもならない。マップを作ることでも必要ですが、まず地元の人たちにこの漫画に関心を持って知ってもらった上でプレゼンをさせていただきます。

■今回「公開審査ディスカッション※」という手法で受賞者を決めていきました。

浜田：みんな得意意を出し合いながら審査をしていく中で、僕らチームは3人とも勢いよく手を上げていて「もっと伝えたい」やる気の熱量が他の人たちより強かった。それが受賞につながったんじゃないかと思っています。

窪：この審査のプロセスで、七尾が目的としている100プロジェクトの意図がはつきり見えましたが、それは、人を巻き込みみながらという僕らの思いとも合致していました。アワー



浜田 宏勝 氏

ド発表ではみんなライバルだったけれど、ここからつながり仲良くなった。今後いろいろな形で仲間になっていくんじゃないかと思っています。

浜田：この発表に参加していたのは、七尾の中でも「やりたい！」という前向きな思いが強い方々だと思うので、企画を立てて一緒にやっていきたいという思いがあります。

団体保険制度 のご案内

コロナ・災害対策を全力で応援!!!

商工会議所の保険制度は、商工会議所会員の経営リスクの担保（リスクの移転）および同会員の従業員等の福利厚生の実施を目的としており、全国商工会議所のスケールメリットにより、低廉な保険料でご加入いただける団体保険制度です。

※日本商工会議所が包括加入者となって損害保険会社と契約し、各地商工会議所の協力のもと運営していることから「商工会議所会員のみ」ご加入いただけます。

※割引率は引受保険会社によって異なります。

例えば…
業 務
災害補償
プラン
最 大
58
%OFF

ビジネス総合保険制度

■保険の概要■

賠償責任（PL、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、業務遂行等）リスクの補償、事業休業の補償、財産・工事に関わる補償を一本化して加入できます。

「補償内容の重複や漏れがないか心配」「どの保険に入ったらいいかわからない」「保険ごとの契約手続きが面倒」等の保険に関する不安や疑問を解決することができます。

■ここがおすすめ■

- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化して加入可能
- 賠償責任（PL、リコール、情報漏えい、サイバー、施設・事業遂行等）のリスクを総合的に補償
- 災害（火災、風災、水災、雪災、地震等）に遭った際の休業損失を補償
- **新型コロナウイルス等の汚染に伴う消毒のため発生した、休業損失や感染症対策費用を補償**

業務災害補償プラン

■保険の概要■

労災事故が発生した際の従業員に対する補償および労災事故の発生が企業の責任と法律上判断された（例えば、安全配慮義務違反を問われた等）場合に発生する企業の損害賠償責任（賠償金の支払い等の事業者負担の費用）を補償します。

■ここがおすすめ■

- パートやアルバイトを含む全従業員を包括補償
- 「従業員のケガ」と「企業の賠償リスク」にダブルで備えることが可能
- **政府労災で認定されたケガ、精神障害、自殺を補償。政府労災で認定された業務・通勤による新型コロナウイルス感染症や脳・心疾患等の疾病を補償。**
- 派遣、委託作業者のほか、下請負人も補償（オプション）
- 業務中の天災（地震・噴火・津波等）によるケガ等も補償（オプション）
- 政府労災の支給を待たずに保険金の受け取りが可能
- パワハラ、セクハラ等による事業者、役員、使用人の法律上の賠償責任を補償（オプション）
- 役員個人の賠償責任も補償
- 「健康経営優良法人」に認定された事業者に対し、通常の割引後にさらに5%の上乗せ割引を適用

休業補償プラン

■保険の概要■

経営者本人とその従業員が、病気やケガで働けなくなった場合に、収入の減少部分を補う（生活水準を落とすことなく、安心して療養に専念できるように設計した）ものです。

本プランは、従業員の福利厚生の実施はもちろん、経営者本人の万一の備えにも利用できる内容となっており、公的な社会保障制度（政府労災保険の休業補償給付等）というセーフティーネットのない自営業者も加入できます。

■ここがおすすめ■

- 入院中のみならず、自宅療養期間中の就業不能も補償
- **就業外での病気（新型コロナウイルス感染症・新型インフルエンザ含む）・ケガまで補償（国内外を問わず、365日24時間補償）**
- 医師の診査が不要で加入手続きが簡単
- 天災（地震・噴火・津波など）によるケガも補償
- 家事従事者の方も加入可能（自宅療養期間は対象外）
- 1年を超える長期休業の補償もご用意
- 介護の補償もご用意

商工会議所の保険制度HP

<https://hoken.jcci.or.jp>

上記URLから、保険説明動画、パンフレット・重要事項説明書のダウンロード、各引受保険会社の確認ができます。





石川県商工会議所青年部連合会 第22回会員大会 小松大会

5月24日（火）、七尾商工会議所青年部は小松市のホテルビナリオKOMATSUセントレにて行われた会員大会小松大会に参加しました。

今回は尾古会長以下12名のメンバーが参加しました。当日は都合がつかず参加できない方のためのライブ配信もあり、多数のメンバーがオンラインで参加されました。

通常総会では、令和3年度収支決算・事業報告、令和4年度役員候補者、収支予算について審議され、それぞれ承認されました。

続いて、会員大会では、石川県商工会議所青年部連合会第24代会長の萬谷会長が「令和5年度末には北陸新幹線の金沢～敦賀間が開業する。この延伸効果を最大限に引き出し、持続的にその効果を県内各地に広く波及・拡大させていくことが重要である」と挨拶しました。

その後の記念講演では、『YEGでつながるひととまち ～私たちの地域を輝かせるために～』にと題して、パネルディスカッションが行われました。パネリ

ストには日本商工会議所青年部西村会長、中地区担当副会長のほか、多くの出向役員の方々が参加され、日本商工会議所青年部に出向したことで得た経験や人脈について、来年度、石川県で開催される全国大会へ向けた取り組みについて等の意見交換がされました。

懇親会では、北信越ブロックの親睦ゴルフコンペやブロック大会「長野大会」、全国会長研修会や全国大会のPRなどが行われ、石川県内の青年部メンバーと懇親を深めました。



七尾商工会議所女性会「令和4年度定時総会」開催

5月26日（木）、七尾商工会議所女性会（沢野千穂子会長）は、令和4年度定時総会を和倉温泉「ホテル海望」にて開催しました。

冒頭、沢野会長より、「今年は、3年ぶり青柏祭が開催され、街も大変賑いました。これからはお祭りやイベントが開催されると思い、楽しみにしています。今年度も、それぞれの委員会で多くの企画を計画しており、会員の皆様には、一つでも多く参加していただき、会員相互の交流につながればと思っております。そして、女性会のモットーである“明るさ”と“心配り”が皆様の社業・家業の支えにつながっていけばと思っています」と挨拶しました。

続いて、令和3年度事業報告、令和3年度収支決算報告、令和4年度事業計画、令和4年度収支予算について審議し、それぞれ承認されました。今年度の事業については、2008年に作成された会員紹介「おいでま」第2弾の発刊と、里山里海などの保全などを学ぶ環境事業に取り組んでいくことなどが承認されました。

総会后、七尾市長茶谷義隆氏を講師にお迎えし、「女性が活躍する地域を目指して」をテーマに講演会

を開催しました。茶谷市長は「七尾市をディズニーランド化したい」という思いを述べ、アトラクションはないけれど、「七尾には、『七尾城』『花嫁のれん』『能登演劇堂』など、楽しめる名所・名産品が数多くあり、それらをしっかりと磨き上げ、発信していきたい」と語られました。また、七尾市立図書館にある「七尾ふるさと文庫館」は女性のアイディアで生まれた企画であり、このように女性のアイディアや意見を取り入れて、市政に生かしていきたいという考えも述べられました。

総会、講演会終了後、懇親会が開催され、講師も務めていただいた茶谷義隆七尾市長、七尾商工会議所の神野正博副会頭、小川幸彦専務理事を迎え、会員相互の交流を深めました。



石川県商工会議所女性会連合会「令和4年度通常総会」開催

5月19日（木）、石川県商工会議所女性会連合会は、令和4年度通常総会を和倉温泉「あえの風」にて開催しました。

通常総会では、令和3年度事業報告、令和3年度収支決算報告、令和4年度事業計画、令和4年度収支予算、役員改選について審議の上、異議なく承認されました。役員改選では、今年度の会長に、当所女性会沢野千穂子会長が就任しました。引き続き、会長会議が開催され、今年度事業の金沢市で開催される会員大会や福島全国大会について、担当事務局より事業の内容についての説明があり、今年度の上を計画通り進めていくことを決めました。

令和4年度石川県商工会議所女性会連合会

会 長	沢野千穂子（七尾商工会議所女性会会長）
副会長	山畑 恵子（加賀商工会議所女性会会長）
副会長	堂上 頼子（輪島商工会議所女性会会長）
理 事	富久尾佳枝（金沢商工会議所女性会会長）
理 事	藤田喜美子（白山商工会議所女性会会長）
理 事	竹澤留美子（珠洲商工会議所女性会会長）
監 事	嵐 清美（小松商工会議所女性会会長）

ジャズが薫る港町七尾～海辺のJAZZ～

第32回モンレージャズフェスティバルイン能登

開催決定!!

**7月30日(土) 16:00 会場
16:30 開演**

3年ぶりに七尾に暑い夏が帰ってくる。
今年の出演者は、ピンク・レディーで一世を風靡し、ソ
ロデビュー40周年を迎えた増田恵子がジャズシーンに
新たなページを開きます。
日本一のビッグバンド スイギー奥田 & ザ ブルース
カイオーケストラとの共演で初登場！
増田恵子withスイギー奥田 &
ザ ブルースカイオーケストラ 他

詳細はホームページへ

MJFイン能登 検索

<https://mjfinnoto.jp/>



労働保険年度更新申告・納付の手続きはお早めに!!

年度更新期間 6月1日(水)～7月11日(月)

労働保険年度更新の申告・納付時期となりました。
上記期間内に申告・納付手続きをお済ませください。
申告期間中は各労働基準監督署及び石川労働局におい
て随時、申告書の受付を行っています。

また、提出用封筒による郵送や電子申請(e-Gov)
による申告手続きを積極的にご利用ください。

【お問い合わせ先】

石川労働局 労働保険徴収室
〒920-0024

金沢市西念3-4-1 金沢駅西合同庁舎5階
電話 076-265-4422

企業の皆様へ

**ご利用
無料**

次のような時、ご連絡・ご相談下さい

- ◎ 退職予定者を支援したいとき(事業で人員削減など)
- ◎ 事業の拡大・欠員補充などで従業員を採用するとき

当センターは、ハローワークや関係団体などと連携し、企業間の出向・移籍(転籍)の
お手伝い・人材の確保・従業員の再就職支援を行っております。

連絡先



公益財団法人 産業雇用安定センター 石川事務所

〒920-0869 石川県金沢市上堤町1-12 金沢南町ビル4階

TEL. 076-261-6047 FAX. 076-234-7651

ご利用時間 9:00～17:00(土・日・祝は休業)



URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/> 左記のセンターホームページでは一部求人・求職情報を提供しています。

「小さく始めることの大切さ」

和歌山県の田辺市に「ソマノベース」という小さな林業ベンチャーの会社があります。社員は20代半ばの奥川季花さんが一人で、時に応じて数名の業務委託チームで活動している会社です。この小さな会社が、中小企業庁が発行する2022年版の「小規模企業白書」に『土砂災害リスクの低い山づくりという地域課題に向けた取組を収益性も確保しながら事業として進める企業』として取り上げられています。経済産業省や農林水産省が主催する研究会に登壇するなど、多方面で注目されています。

近年、集中豪雨などで山林の山崩れによる被害が毎年のように出ています。この状況に対しては、山に木を植えて山林を保全し、災害リスクを減らす必要があります。一方で、都市部の大企業や個人の中にはSDGsの機運の高まりの中で、なんとか環境対策に貢献したいと考えているところが増えています。この両者をつないで、実際に苗を育てて山に植え、山林を維持する活動まで面倒を見るという役割を果たすのがソマノベースの仕事です。奥川さんは田辺市の「木を切らない林業」をキャッチフレーズにした林業事業所「株式会社中川」に籍を置きながら、個人でソマノベースの事業も展開しています。

日本では、山林を整備して災害リスクを減らすことは、とても大きな社会課題です。これを解決するには膨大な予算や人手がかかり、それこそ国家としての一大事業になります。課題が大きすぎて、とてもビジネスのベースには乗りません。国や自治体としてもなかなか手を付けられないテーマです。

奥川さんは、誰も動かなければ状況は少しも変わらないと、全体から見ればとても小さな規模ながら、きちんと事業ベースに乗せたスキームを提案しました。その背景には、奥川さん自身が、2011年に地元の和歌山県を襲った集中豪雨による山崩れで被災した経験があります。それが小さくても、課題解決に向けて動き出す動機になっています。

ビジネスの世界では、とにかく早く具体的なアクションを起こして、製品やサービスを形にして市場に投入し、その反応を素早く取り入れながら改善・改良を繰り返していく「リーンスタートアップ」や「アジャイル開発」という手法が注目されています。

ビジネス環境が良いときは、じっくり練ったビジネスモデルを大きな設備投資を伴う方法で始めても、事業が立ち上がれば成功が見込めました。ところが、現在は市場環境がどんどん変わります。たとえ国内の状況に大きな変化がなくても海外情勢が急変して、とばっちりを受けることも珍しくありません。ビジネスを実現する手段としての技術やインフラもどんどん進化し続けます。

こんな時代だからこそ、小さく始めて、品質や提供方法を改善しながらサステナブルに事業を展開する考え方が大事なのだと思います。ただ、行き当たりばったりで右往左往しないようビジョンや志は、しっかり大きく持つ必要があります。囲碁・将棋の世界でいう「着眼大局・着手小局」は、現代のビジネスにこそ生きている言葉なのだと思います。

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博



【プロフィール】◇渡辺 和博／わたなべ・かずひろ

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経BP社）。

2022 行事カレンダー

6月 June

16(木)	第1回常議員会
17(金)	
18(土)	
19(日)	
20(月)	
21(火)	日商・第7回中小企業経営専門委員会 七尾の未来構想委員会
22(水)	なお創業応援カルテット連絡会議 女性会「裂き布ぞうり」作成ワークショップ
23(木)	
24(金)	県内商工会議所専務理事・事務局長会議
25(土)	
26(日)	
27(月)	石川県工業試験場技術交流会（七尾地区）
28(火)	初心者のためのスマホで写真セミナー
29(水)	第146回通常議員総会
30(木)	

7月 July

1(金)	
2(土)	
3(日)	
4(月)	
5(火)	
6(水)	一日公庫&事業承継マッチング支援相談会
7(木)	入門！会社の数字 読み方・使い方セミナー 知財総合支援窓口
8(金)	
9(土)	
10(日)	
11(月)	
12(火)	正副会頭会議 青年部理事会
13(水)	
14(木)	
15(金)	





アクサ生命

みんなと 会社の未来を 健康に。

健康経営アクサ式

人生100年時代だからこそ、アクサの健康経営を。
心と身体の健康だけでなく、夢や生きがい、
働きがいといった「社会的健康」までサポート。
社員一人ひとりが生き活きと元気になることで、会社がひとつになり、
生産性も向上する。そんな好循環を生みだしていきます。

Know You Can

そう。あなたなら、できる。

AXA-A2-2109-0345/9F7 「健康経営[®]」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社 北陸支社 金沢営業所

〒920-0918 石川県金沢市尾山町9-13 金沢商工会議所3F TEL 076-221-7728